

《栃木県生活協同組合連合会》

2013年度7月定例報告

2013年7月9日

文責：専務理事中田

電話：028-624-6650 fax:028-624-6652

住所 〒320-0052 栃木県宇都宮市中戸祭町821

活動概況

栃木県生協連、第44回通常総会が6月28日に開催されました。会員の報告では、経営概況や活動について全会員から発表をいただき、互いの取り組みについて共有しました。議案では、第5次中期計画（2013年から2015年）を採択しました。暮らしを取り巻く情勢が厳しい中、県連に参加する会員の連帯で、暮らしを守る運動を積極的に推進する三年間の計画を採択しました。また、役員 の退任による補充選任を行い全労済生協の川喜多専務理事が理事に選任されました。県連の役員体制では鎌柄専務理事が退任し、後任に中田（とちぎコープ）が互選されました。

(1) 会員の動向

各会員の総会・総代会が実施され、7月には全労済生協の総代会が予定されています。

| | | | |
|--------------------|-------|----------------|-------|
| 足尾銅山生活協同組合三養会 | 1月31日 | 生活協同組合パルシステム茨城 | 6月12日 |
| 宇都宮大学消費生活協同組合 | 5月21日 | 生活クラブ生活協同組合 | 6月13日 |
| 栃木県農協連職員生活協同組合 | 5月23日 | 栃木県学校生活協同組合 | 6月18日 |
| 足利工業大学生生活協同組合 | 5月24日 | とちぎコープ生活協同組合 | 6月18日 |
| 栃木県労働者消費生活協同組合 | 5月27日 | 中央労働金庫栃木県本部 | 6月26日 |
| ブリヂストン那須グループ生活協同組合 | 5月29日 | 栃木県職員生活協同組合 | 6月27日 |
| 企業組合とちぎ労働福祉事業団 | 6月1日 | 栃木保健医療生活協同組合 | 6月30日 |
| 宇都宮市職員生活協同組合 | 6月4日 | 栃木県労働者共済生活協同組合 | 7月30日 |
| よつ葉生活協同組合 | 6月8日 | 社会福祉法人ふれあいコープ | |

(2) 機関会議

定例理事会は、次回8月6日（火）13時30分～予定、常務理事会は、次回9月20日（金）13時30分を予定しています。

(3) 部会運営

1) 暮らし部会

広島平和市長会議への栃木県内市町の参加を促進する支援、「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名の実施、うちエコ診断の取組み、暮らし応援会の活動費支援、うつのみや食育フェア、うつのみやもったいないフェア、ECOテック&ライフとちぎの参加を計画しています。

7月の予定は、8日(月)「くらし部会・拡大学習会」講師一橋大学大学院経済学研究科教授 寺西俊一氏 「子供たちに“原発のない未来”を残すために」～ドイツに学ぶ地域からのエネルギー転換～を開催する予定です。(参加人数 48人)

| 課題 | 目的 | 実施内容 |
|-----------------------------------|--|---|
| <p>広島市長会議への参加要請</p> | <p>平和市長会議は、「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」に賛同する世界各国の都市で構成された団体で、1990(平成2)年3月に国連広報局NGOに、1991(平成3)年5月には国連経済社会理事会よりカテゴリーII(現在は「特殊協議資格」と改称)NGOとして登録されました。</p> <p>現在、世界156カ国・地域5,645都市の賛同を得ています。(2013年6月1日現在、インターネットホームページより転載)。</p> <p>栃木県では、矢板市・さくら市、上三川町・益子町・茂木町・塩谷町・高根沢町・那珂川町の2市、6町の参加がありません。くらし部会では、参加呼びかけを行政に働きかける訪問活動を計画していきます。</p> | <p>1) 矢板市6/20市長への要請行動、加入の返事をいただく。</p> <p>2) さくら市面会日を調整中。</p> <p>3) 町は今後の具体化。</p> |
| <p>「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名の実施</p> | <p>遅々として進まない「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名の廃絶、交渉を早期に開始するなどを求める署名。</p> | <p>(7月10日現在)</p> <p>とちぎコープ(実施中)</p> <p>生活クラブ生協(実施中)</p> <p>よつ葉生協(実施中)</p> <p>学校生協 52筆</p> <p>その他 20筆</p> <hr/> <p>合計 筆</p> |
| <p>うちエコ診断の取組み</p> | <p>県地球温暖化防止活動推進センターから「うちエコ診断」の協力要請があり協議を行い、各生協で取組み検討をします。</p> <p>「うちエコ診断」とは、環境省が用意する専用ソフトを用いて、受診家庭の年間エネルギー使用量や光熱費などの情報をもとに、住まいの気候や家庭のライフスタイルに合わせて無理なくでき</p> | <p>(参加検討生協)</p> <p>とちぎコープ 130件目標</p> <p>よつ葉生協 10件目標</p> <p>生活クラブ生協 10件目標</p> |

| | | | | | | | | | | | | |
|--------------|---|--|----|----------|--------|-----------|-------|-----------|------|----------|----|-----------|
| | る省 CO2・省エネ対策を提案する診断です。本年度の目標 150 件の受診者獲得が県連への要請人数になっています。 | | | | | | | | | | | |
| 暮らし応援会の活動費支援 | NPO とボランティア、栃木県、福島県災害対策本部が呼びかけ人になり、避難者の方々の栃木県での生活支援をしていくことを目的に「とちぎ暮らし応援会」が創設されました。避難者の方々が少しでも不安の少ない生活ができるよう支援してきました。しかし、活動費が少なく活動を休止せざるを得ない状況になり、活動資金の支援をお願いしました。 | <p>(7/10 現在の募金額)</p> <table border="1"> <tr> <td>県連</td> <td>50,000 円</td> </tr> <tr> <td>とちぎコープ</td> <td>500,000 円</td> </tr> <tr> <td>よつ葉生協</td> <td>100,000 円</td> </tr> <tr> <td>学校生協</td> <td>49,910 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>699,910 円</td> </tr> </table> | 県連 | 50,000 円 | とちぎコープ | 500,000 円 | よつ葉生協 | 100,000 円 | 学校生協 | 49,910 円 | 合計 | 699,910 円 |
| 県連 | 50,000 円 | | | | | | | | | | | |
| とちぎコープ | 500,000 円 | | | | | | | | | | | |
| よつ葉生協 | 100,000 円 | | | | | | | | | | | |
| 学校生協 | 49,910 円 | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 699,910 円 | | | | | | | | | | | |
| 避難者支援 | <p>福島県から避難されている方々のふれあいお茶会（場所：特養みどり）</p> <p>【福島県から栃木県内に避難されている方々のつながりの場として毎月（第3火曜日）開催しています、がしかし仕事などで平日参加できない方のために、今回は土曜日に開催しました。】</p> | <p>(第23回6月22日)</p> <p>参加者：避難者24名（うち大人20名、子ども4名、新規大人2名）</p> <p>支援者：竹内会長、ウィズ2名、ふれあい1名、とちぎコープ9名、とちぎ暮らし応援会の訪問活動員1名の14名</p> <p>内容：世話人代表の吉田さんが進行役となり、進めていただきました。冒頭、とちぎ暮らし応援会の訪問活動員の大山さんから、県内の情報提供を幾つか案内していただき、ご自身でもNPOを立ち上げたことが報告されました。</p> <p>本日は普段通りのお茶会とし、おにぎりやホットケーキを準備し、好きな物を自分でトッピングできるように参加型のおしゃべりの場にしました。数人のお手伝いをいただき、出来た後の皆さんの顔がうれしそうでした。また、浅漬け等を被災者の方から提供いただきました。</p> <p>今回、初参加の方は大人2人でした。新たに参加した2人は同郷ということですぐに打ち解けておしゃべりをしていました。土曜日ということで子どもや若い方々も来るのが出来てにぎやかなお茶会でした。参加者の中には、「家で一人で食べるよりも、みんなと一緒に食べると自然と笑顔になる。」「外出する機会が少ないし、ここに来るのが楽しみなんです。」「まったりとした時間が過ごせる雰囲気が良い」と笑顔を見る事が出来ました。</p> <p>次回：7月16日（火）</p> | | | | | | | | | | |

| | | |
|---------------------------------------|------------------------------|--|
| | いわき市四倉中核工業団地内仮設でのお茶会 | <p>(第16回6月21日)</p> <p>参加者：現地では8名(男性1名含む)の被災者の方々と、6名の支援委員の方、合わせて14名の方が参加されました。</p> <p>支援者：県連から会長以下3名ととちぎコープから8名の11名が参加しました。</p> <p>内容：大豆を醤油で炊いたおにぎりやゆかりのおにぎりの他、味付けした大豆、きゅうりの漬物やデザートを召し上がっていただきました。手芸では、コップやマグカップに小さな剣山を入れて、フラワーアレンジメントを楽しんでいただきました。なお、男性陣は、海岸の様子を見に出かけました。参加者の方からは、「一人だとたいした物も作らないので、毎回おいしい物をいただけて感謝しています。」「都合で参加できない人も毎回楽しみにしています。」などの声が寄せられました。海岸の方は、まだ復興途中で新しい建物が立っている一方で、津波で壊れされたままの建物がまだ残っていました。</p> <p>次回：7月5日(金)</p> |
| うつのみや食育フェア参加 | 地場商品を中心に子どもたちへの食育教育をテーマにします。 | |
| うつのみやもったいないフェア参加・ECOテック&ライフとちぎ参加は内容未定 | | |

2) 地域部会 7月10日の予定

3) 職域部会 7月18日の予定

(4) ネットワーク

1) とちぎ食の安全ネットワーク

BSEについて厚労省の検査の見直しから6月5日「とちぎ食品安全フォーラム」が開催され、ネットワークの関係団体に参加の呼びかけをして参加しました。7月11日のこいしや食品さんの工場見学を実施すること、下期の学習会実施についての話し合いを開始しました。

2) とちぎ消費者ネットワーク

消費生活条例試案作成と提案の取り組みでは、5月22日の審議会に間に合うよう県民生活部くらし安全安心課に対して、16日に条例試案を杉原代表、竹内副代表、事務局2名の4名で訪問し提出しました。6月25日にはくらし安全安心課との意見交換会を実施し、

取り組みの交流をしました。

また、栃木県より受託した「とちぎ消費者カレッジ」（消費者被害について大学や短大などで実施し、若者の消費者被害防止につなげる取り組み）について準備を進め現在4つの講座が決定しています。

| 取り組み計画 |
|---|
| <p>① 宇都宮共和大学 シティライフ学部カレッジ 開催日時：7月9日（火）、14時50分～16：20分（90分） 開催場所：宇都宮シティキャンパス 504教室 参加者：宇都宮共和大学 シティライフ学部学生 講師：宇都宮共和大学シティライフ学部 専任講師（法学） 吉良貴之氏 鼎談形式 弁護士 松尾剛行氏（現：ハーバード大学ロースクール在学中） 千葉大学法経学部総合政策学科 准教授（行政法） 横田明美氏 演題：「若者と消費者問題」</p> <p>② 宇都宮共和大学 下野新聞 NEWS CAFE カレッジ 開催日時：7月20日（土）、17時～ 開催場所：下野新聞ニュースカフェ2階 参加者：ニート、※短大生 講師：宇都宮共和大学シティライフ学部 専任講師（法学） 吉良貴之氏 鼎談形式 弁護士 梅山哲也氏 千葉大学法経学部総合政策学科 准教授（行政法） 横田明美氏</p> <p>③ マロニエ医療福祉専門学校 福祉学科カレッジ 開催日時：9月17日（火）、11時00分～12：30分（90分） 開催場所：マロニエ医療福祉専門学校 参加者：マロニエ医療福祉専門学校 福祉学科学生 講師：講師リストより選出⇒宇都宮大学名誉教授 杉原弘修氏 演題：「虚と実と」</p> <p>④ 作新学院大学女子短期大学 ライフデザインカレッジ 開催日時：10月7日（月）、14時40分～16：10分（90分） 開催場所：作新学院大学女子短期大学 中央研究棟 2階 第1会議室 参加者：作新学院大学女子短期大学 ライフデザイン学生 講師：講師リストより選出⇒弁護士 小倉崇徳氏 演題：「ストップ・ザ・悪徳商法！～いま、みなさんが狙われています～」</p> |

3) とちぎ福祉ネットワーク

7月30日地域福祉についての学習会を実施します。多くの方の参加を呼び掛けています。

4) 食と農をつなぐ会

12月に予定することを調整しています。

今後の課題、スケジュール

(1) 6県連合同業態研修会の開催準備(9月5日～6日那須・県北地区で開催)

(2) 主なスケジュール

| 区分 | 予定 |
|---------------|--|
| 栃木県生協連 | 7月2日(火)13時半～、県連、「常務理事会」 7月8日(月)13時半～、「暮らし部会・拡大学習会」講師一橋大学大学院経済学研究科教授寺西俊一氏 「子供たちに“原発のない未来”を残すために」～ドイツに学ぶ地域からのエネルギー転換～ 7月16日17日県連活動推進協議会 日本生協連 7月23日地連運営委員会 8月5日(月)10時～、「暮らし部会」 9月5日6日 「6県連合同業態研修会」 9月10日11日 神奈川県連視察交流(足尾銅山生協・今市地区にて) |
| ネットワーク | 1)とちぎ食の安全ネットワーク (全体会)7月11日(木)13時半～予定、「こいしや食品見学会」 2)とちぎ消費者ネットワーク (全体会)7月25日(木)13時半～、栃木県司法書士会館3階会議室 3)福祉ネットワーク (全体会)7月30日(火)14時半～(学習会・佐野日大山田教授から地域福祉について) |
| 県及び他団体との協働の予定 | 7月2日(火)15時～、県暮らし安全安心課との意見交換会 7月24日(水) 暮らし応援会総会 7月29日(月) 栃木県食の安全推進会議 8月9日(金) 栃木県総合防災訓練全体会 9月1日(日) 栃木県・足利市総合防災訓練 |